

第3回社会教育委員の会議 アンケート

本日は、お忙しい中、第3回社会教育委員の会議「おにクル」の視察にご参加いただき、誠にありがとうございました。

つきましては、本市施設の運営の参考にいたしたく、以下のアンケートにお答えください。

1. 「おにクル」では市民が集い、居場所となれる場所とするためにどのような工夫がみられましたか。（設備面、仕組みの観点から）

例：座れる場所を多く用意することで、長時間居られるような環境づくりをしている。

2. 「おにクル」では、高齢者や子ども、子育て世代や外国人など誰でも使いやすい施設とする為に、どのような工夫がありましたか。

例：標識が大きく見やすくなっている。

3. 1・2で回答いただいた中で、ご自身で利用している市施設でも活用、応用出来るような取組をご記入ください。

（図書館や公民館、市民多目的センターや市民プラザ等）

例：普段使用の少ない貸部屋を1室開放して、好きに使用出来るよう机と椅子を置く。

裏面もご確認ください。

4. 市民活動コーディネーターの存在はどのようなメリットがあったと感じましたか。
また、本市生涯学習施設でも市民活動コーディネーターは必要であると思いますか。

5. ご自身、またご所属の団体において生涯学習を推進していくにあたり、どのようなことを生涯学習施設（図書館や公民館、市民多目的センターや市民プラザ等）に求められますか。

6. その他全体的なご感想やご意見をお聞かせください。

ご回答ありがとうございました。